



NAGAOKA NAKA KOEN KATAROKAI
長丘中公園かたろう会

1997年活動開始

主催者：長丘中公園かたろう会



THE PATH LINED WITH CHERRY TREES
IN I-CHOME KASHIIHAMAS

香椎浜1丁目の桜並木

東区香椎浜1丁目

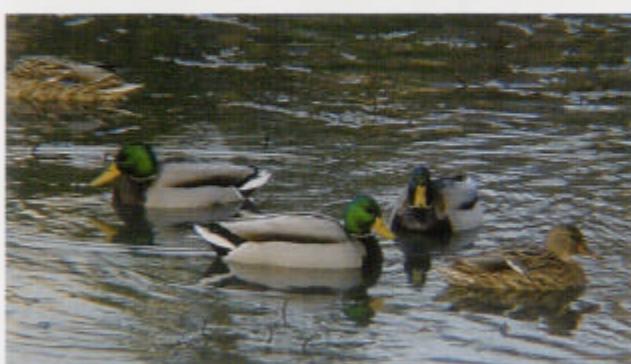
1983年2月完成／所有者：福岡市

設計者：(株)ZEN環境設計 福岡市住宅供給公社

南区の長丘中公園を舞台にした「長丘中公園かたろう会」は、平成9年から行われてきた「住民による公園づくり活動」である。内容は清掃や自然観察会といったものであるが、子どもからお年寄りまで、地域にとらわれずやりたい人がやればいいという気軽な参加できるスタイルが多くの人たちに受け入れられている。

公園を媒体として人と人の触れ合いがあり、そこに集まつた人々の公園に対する思いが、公園をより魅力的なものにしている。これからはこういった住民の主体的な取組が主流となっていくことであろう。今回の受賞はそれが評価されたものである。このような活動が各地に広がっていくことを期待している。

(審査委員 前 博)



角を曲がると一瞬、審査委員が感嘆の声をあげた、そこは紅葉のトンネルであった。今年の紅葉の訪れは例年になく早く、美しいと言う評判であったが、中でも対象地は一際見事な色彩であった。櫻の紅葉は、イチョウの黄葉の様にその色合いが一様でなく一本一本、一枚一枚違う、そのことが華やかさの中にも微妙な風情を感じさせるのである。色合いのみならず、樹木のスケールも人々の歩行にちょうどよい大きさであり、樹齢と大きさを考えるとこれ以上むやみに大きくなることもないと思われる。特有のテングス病の発生も見られず、さぞかし花も新緑もすばらしいものであろうと想像する。しかし、紅葉が美しいのは背景に緑があるからであり、今後この地の潜在自然植生群に含まれる樹木を基調とした樹林地を骨格として並木両サイドの修景を心がけると、より一層すばらしいものとなろう。推薦者の気持ちに同感する景観であった。

(審査委員 岡本 均)

